支援プログラム

作成日: 令和7年 1月 6日

事業所名: NPO法人ステップバイステップ

法人(事業所)理念		すべての人が地域の中で・・・。 全ての人が生まれ育った地域の中で あたりまえの生活を営んでいく。
支援方針		・環境調整や視覚支援を中心に、見通しを持って活動できるよう進めていく。 ・ABA (応用行動分析)を元に、本人さんを褒め、認めながら、適切な行動が増えるよう支援していく。 ・本人さんの将来像を想像しながら、必要なスキルの習得・定着に繋げ、家庭と連携しながら療育を行っていく。
営業時間		9時00分 ~ 17時00分まで
送迎実施の有無		あり なし
		支 援 内 容
本人支援	健康・生活	・健康状態の把握・身辺自立、生活スキルの向上
	運動・感覚	・楽しく体を動かし、体幹を鍛える、体重の維持を図る。体を動かし、発散する。 (バランスボール、トランポリン、腹筋、エアロバイク、ストレッチ、ゴム跳びなど) ・イヤーマフの使用
	認知・行動	・スケジュールや視覚支援にて見通しを持って活動出来るようサポートする。・自立課題に取り組み、認知や行動の手掛かりとなる概念の形成を行なう。・自己選択、自己決定が出来るようサポートする。
	言語・ コミュニ ケーション	・挨拶、お礼、報告、要求、ヘルプなど、相手に向かって伝えるスキルの向上 (言葉やカード、ジェスチャー、手話など)
	人間関係・ 社会性	・他者との適切な距離の取り方 ・玩具の貸し借り、ルールを守って遊ぶスキルの向上 ・ルールを守って集団活動へ参加出来るよう支援する。
家族支援		・連絡帳や送迎時に事業所での様子、家庭での様子を共有。 ・保護者のレスパイト ・相談等に関しては、随時対応し一緒に考えていく。
移行支援		・進学、卒業後に必要なスキルの習得(バス利用、留守番に必要な玄関施錠のサポートなど) ・進学先、就労先、事業所や施設との情報共有 ・放課後児童クラブとの情報共有(併用している利用者)
地域支援・地域連携		・学校との情報共有 ・担当者会議、支援会議等へ積極的に参加
職員の質の向上		・採用時の研修 ・外部研修に随時参加し、スタッフへ報告 ・6月、12月全体研修 (虐待防止、ハラスメント、BCP、コミュニケーションなど) ・年10回、虐待防止委員会を実施し、委員会便りを配布
主な行事等		社会体験(買い物学習、ポルト・図書館や公園など公共施設の利用、見学) 6月(防災Week:洪水・土砂災害) 春休み(防災Week:不審者、社会体験) 夏休み(防災Week:地震・津波、交通安全教室、社会体験) 冬休み(防災Week:火災、クリスマス会、初詣、お正月遊び)